

□ 要請番号 (JL06018B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	C104 果樹栽培		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業、土地管理・協同組合省

2) 配属機関名 (日本語)

中央園芸センター

3) 任地 (カトマンズ郡キルティプール) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.7 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となる中央園芸センターは、1980年代から90年代に行われたJICAの技術協力プロジェクト「ネパール園芸開発計画」の実施拠点として、首都カトマンズに設立された果樹栽培試験場である。当プロジェクト終了後も、ネパールにおける温帯果樹栽培技術の開発と普及を推進する中核的役割を担い、品種改良や苗木生産等の技術開発に取り組むとともに、農業技術者や農家に対する技術研修も実施している。年間事業予算は約3,000万円で、約60haの敷地には柑橘類、ナシ、ブドウ、柿等の試験果樹園が整備され、各地方にはモデル農場も設置されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

上記のプロジェクトやそのフォローアップ事業のために派遣されたJICA専門家及びボランティアの貢献もあり、柑橘栽培が各地に広まった。プロジェクトが普及に注力したシンズリ郡、ラメチャップ郡は、柑橘の一大生産地へと成長を遂げた。今後も栽培地域及び生産量の拡大が期待される一方で、多様化・高度化するマーケットのニーズに対応するため、品質向上につながる技術改善が求められている。また、柑橘栽培の急速な普及に伴い、ミカンコミバエ等の病虫害の発生が報告されており、その防除は喫緊の課題となっている。このような背景の下、柑橘栽培技術の更なる向上と普及を目的に、ボランティアの派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先技術者に対する品種改良や苗木増殖を含む総合的な柑橘栽培技術の指導。
2. 配属先が行う技術研修プログラムの改善。
3. 生産組合や農家に対する柑橘栽培技術の指導。
4. 柑橘に関する病虫害調査の実施と防除対策へのサポート。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

果樹園芸で使用する作業道具、苗木栽培用温室、スプリンクラー等。

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長(40代 男性):1名
果樹栽培技術者:16名
試験果樹園作業スタッフ:45名
他スタッフ(経理担当、事務員等):3名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）農学 備考：配属先の要望による

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）10年以上 備考：技術者への指導が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線） [水道]：（不安定）

【特記事項】